

第3章 地域特性（事業実施区域及びその周辺の概況）

第1節 地域の自然的環境の状況

1. 大気に係る環境の状況

(1) 気象

調査すべき情報

気象の概況（気温、降水量、風向、積雪等） 周辺の年間の風向・風速の状況とした。

調査地域

事業実施区域及びその周辺とした。

調査方法

事業実施区域周辺の 気象観測所の10年間のデータを整理した。

調査結果

当該地域の気象の状況は、冬季に北西風が卓越し……。

表-3.1 気象の概況（過去10年間）

	気温（℃）			平均降水量 （mm）	平均風速 （m/秒）	最多風向	最大風速	
	平均	最高	最低				（m/秒）	（風向）
1月	4.0	13.8	-7.0	30	1.5	北西	29.0	北西
…								
年間								

出典：「気象統計情報」（気象庁，<http://www.jma.go.jp/jma/menu/report.html>，
閲覧日：平成18年4月1日）

図省略

図-3.1 気象状況の調査地点

図省略

図-3.2 風配図

参考となる資料

- 「気象月報、気象年鑑」（（財）日本気象協会）
- 「気象統計情報」（気象庁，<http://www.jma.go.jp/jma/menu/report.html>）
- 「宮城県統計年鑑」（宮城県）

(2) 大気質

調査すべき情報

窒素酸化物、浮遊粒子状物質の状況とした。

調査地域

事業実施区域及びその周辺とした。

調査方法

事業実施区域周辺の一般環境大気測定局及び自動車排出ガス測定局の5年間のデータを整理した。

調査結果

(ア) 窒素酸化物

a. 二酸化窒素

二酸化窒素濃度の状況は、表-3.2 に示すように・・・。

表-3.2 二酸化窒素の概況（平成17年度）

分類	市町村名	測定局名	有効測定日数	測定時間	年平均値	1時間値の最高値	日平均値が0.06ppmを超えた日数とその割合		日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数とその割合		日平均の年間98%値	98%値評価による日平均値が0.06ppmを超えた日数
			日	時間	ppm	ppm	日	%	日	%	ppm	日
一般局	市		363	8,704	0.012	0.062	0	0.0	0	0.0	0.037	0
...												
自排局												
...												

出典：「大気汚染常時監視データ」（宮城県保健環境センター，<http://www.ihe.pref.miyagi.jp/telem/download/dl.html>，閲覧日：平成18年4月1日）

5年間の二酸化窒素の経年変化は表-3.3 に示すように・・・。

表-3.3 二酸化窒素濃度の経年変化

分類	市町村名	測定局名	二酸化窒素の年平均値(ppm)				
			H13年	H14年	H15年	H16年	H17年
一般局	市		0.019	0.017	0.017	0.016	0.012
...							
自排局							
...							

出典：「大気汚染常時監視データ」（宮城県保健環境センター，<http://www.ihe.pref.miyagi.jp/telem/download/dl.html>，閲覧日：平成18年4月1日）

b. 窒素酸化物

窒素酸化物の状況は、表-3.4 に示すように・・・。

表-3.4 窒素酸化物の状況（平成17年度）

分類	市町村名	測定局名	一酸化窒素					窒素酸化物				
			有効測定日数	測定時間	年平均値	1時間値の最高値	日平均値の最高値	有効測定日数	測定時間	年平均値	1時間値の最高値	日平均値の最高値
			日	時間	ppm	ppm	ppm	日	時間	ppm	ppm	ppm
一般局	市		363	8,704	0.012	0.062	0.037	363	8,704	0.030	0.068	0.044
...												
自排局												
...												

出典：「大気汚染常時監視データ」（宮城県保健環境センター，<http://www.ihe.pref.miyagi.jp/telem/download/dl.html>，閲覧日：平成18年4月1日）

(1) 浮遊粒子状物質

浮遊粒子状物質の状況は、表-3.5 に示すように・・・。

表-3.5 浮遊粒子状物質の概況（平成17年度）

分類	市町村名	測定局名	有効測定日数	測定時間	年平均値	1時間値の最高値	1時間値が0.20mg/m ³ を超えた時間数とその割合		日平均値が0.10mg/m ³ を超えた日数とその割合		日平均値の年間2%除外値	環境基準の長期評価による日平均値が0.10mg/m ³ を超えた日数
			日	時間	mg/m ³	mg/m ³	時間	%	日	%	mg/m ³	日
一般局	市		365	8,706	0.035	0.43	17	0.2	3	0.8	0.080	2
...												
自排局												
...												

出典：「大気汚染常時監視データ」(宮城県保健環境センター, <http://www.ihe.pref.miyagi.jp/telem/download/dl.html>, 閲覧日：平成18年4月1日)

5年間の浮遊粒子状物質の経年変化は表-3.6 に示すように・・・。

表-3.6 浮遊粒子状物質の経年変化

分類	市町村名	測定局名	浮遊粒子状物質の年平均値(mg/m ³)				
			H13年	H14年	H15年	H16年	H17年
一般局	市		0.040	0.039	0.041	0.035	0.035
...							
自排局							
...							

出典：「大気汚染常時監視データ」(宮城県保健環境センター, <http://www.ihe.pref.miyagi.jp/telem/download/dl.html>, 閲覧日：平成18年4月1日)

参考となる資料

- 「宮城県環境白書（平成XX年度）」（宮城県, <http://www.pref.miyagi.jp/kankyo-s/hakusyo/hakusyo-top/hakusyofram.htm>）
- 「仙台市の環境（平成XX年度）」（仙台市環境局）
- 「大気汚染常時監視データ」(宮城県保健環境センター, <http://www.ihe.pref.miyagi.jp/telem/download/dl.html>)
- 「宮城県公害資料（大気編）」（宮城県, <http://www.pref.miyagi.jp/kankyo-t/kougai/taiki/index.htm>）

(3) 騒音

調査すべき情報

騒音の状況、騒音の発生状況、関係法令等による規制状況、土地利用の状況とした。

調査地域

事業実施区域及びその周辺とした。

調査方法

騒音に係る以下の資料を収集及び聞き取り調査により実施した。

- ・ 「宮城県環境白書」（宮城県, 平成18年度）

- ・「仙台市の環境」（仙台市環境局,平成18年度）
- ・聞き取り調査 実施日：平成 年 月 日
対 象： 市環境部環境課

調査結果

(ア) 騒音の状況

a. 環境騒音

事業実施区域周辺における環境騒音の状況は、表-3.7 に示すように・・・・・・。

表-3.7 環境騒音の概況(平成 17 年度)

地点 No.	測定場所	用途地域	環境 基準 類型	測定結果 (L_{Aeq})		環境 基準	
				昼間	夜間	昼間	夜間
1	市 町一丁目 5 番	第一種住居専 用地域	A	49 ()*	43 ()	55	45
2							
...							

*：環境基準の達成（ ）、未達成（ × ）

出典： 市環境部環境課より聞き取り

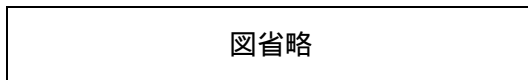


図-3.3 騒音調査（環境騒音）地点位置図

b. 自動車交通騒音

事業実施区域周辺における自動車騒音の状況は、表-3.8 に示すように・・・・・・。

表-3.8 自動車交通騒音の概況（平成 17 年度）

地点 No.	評価区 間番号	評価区間		車線数	環境基 準類型	測定結果 (L_{Aeq})		環境基準		評価対象 住居等戸数	環境基準達成戸数 ()内は達成率(%)		
		開始点住所	終点住所			昼間	夜間	昼間	夜間		全日	昼間	夜間
1	511119	市 町 5丁目1番	市 町 15番	4	C	79	77	65	60	264	28 (10.6)	12 (4.5)	0 (0)
2													
...													

出典：「宮城県環境白書（平成18年度）」（宮城県, <http://www.pref.miyagi.jp/kankyo-s/hakusyo/hakusyo-top/hakusyofram.htm>, 閲覧日：平成18年4月1日）

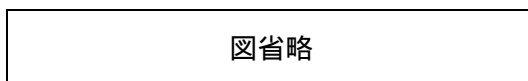


図-3.4 騒音調査（自動車交通騒音）地点位置図

c. 関係法令等による規制状況

事業実施区域及びその周辺における騒音に係る関係法令の規制状況は・・・・・・。

d. 土地利用の状況

事業実施区域及び周辺における土地利用の状況は・・・・・・。

参考となる資料

- 「宮城県環境白書(平成XX年度)」(宮城県, <http://www.pref.miyagi.jp/kankyo-s/hakusyo/hakusyo-top/hakusyofram.htm>)
- 「仙台市の環境(平成XX年度)」(仙台市環境局)
- 「宮城県公害資料(騒音・振動・悪臭編)」(宮城県, <http://www.pref.miyagi.jp/kankyo-t/kougai/taiki/index.htm>)
- 「環境情報データベース 公害関係資料」(仙台市, <http://www.city.sendai.jp/kankyou/taisaku/kogai/>)
- 「国土交通省道路局 道路 IR サイト(道路関係データ)」(国土交通省, <http://www.mlit.go.jp/road/ir/ir-data/ir-data.html>)

(4) 振動

調査すべき情報

環境振動、自動車交通振動

調査地域

事業実施区域及びその周辺とした。

調査方法

市環境部環境課への聞き取り調査により実施した。

聞き取り調査 実施日：平成 年 月 日

対 象： 市環境部環境課

調査結果

聞き取り調査による振動の状況は表-3.9 に示すように・・・。

表-3.9 環境振動の概況(平成17年度)

地点 No.	分類	測定場所	用途地域	測定結果(L ₁₀)	
				昼間	夜間
1	環境振動	市 町	商業地域	45	32
	...				

出典： 市環境部環境課より聞き取り

図省略

図-3.5 振動調査地点位置図

参考となる資料

- 「宮城県環境白書(平成XX年度)」(宮城県, <http://www.pref.miyagi.jp/kankyo-s/hakusyo/hakusyo-top/hakusyofram.htm>)

2. 水に係る環境の状況

(1) 水 象

調査すべき情報

河川及び湖沼の分布状況

調査地域

事業実施区域及びその周辺とした。

調査方法

水象に係る以下の資料を収集することにより実施した。

- ・「宮城県の河川と海岸」(宮城県土木部河川課,平成13年3月)
- ・「宮城県土木事務所管内図」(宮城県 土木事務所,平成16年8月)
- ・「宮城県環境白書」(宮城県,平成18年版)

調査結果

調査地域に分布する河川及び湖沼の状況は、表-3.10 及び表-3.11 に示すように……。

表-3.10 河川の概況

区分	水系名	河川名	延長(km)	区 域	
				上流端	下流端
一級河川	川	川	40	市 町	川への合流点

出典：「宮城県の河川と海岸」(宮城県土木部河川課,平成13年3月)

表-3.11 湖沼の概況

湖沼名	位置	面積(m ²)	最大水深(m)	環境基準の類型指定
沼	市 町	2,000	8	-

出典：「宮城県土木事務所管内図」(宮城県 土木事務所,平成16年8月)

参考となる資料

- 「宮城県の河川と海岸(平成XX年度)」(宮城県土木部河川課)
- 「宮城県土木事務所管内図(平成XX年度)」(宮城県各土木事務所)
- 「宮城県環境白書(平成XX年度)」(宮城県, <http://www.pref.miyagi.jp/kankyo-s/hakusyo/hakusyo-top/hakusyofram.htm>)
- 「仙台市の環境(平成XX年度)」(仙台市環境局)
- 「環境情報データベース 公害関係資料集」(仙台市, <http://www.city.sendai.jp/kankyou/taisaku/kogai/>)

(2) 水質

調査すべき情報

河川、湖沼の水質、該当類型、環境基準の達成状況とした。

調査地域

事業実施区域及びその周辺とした。

調査方法

水質に係る以下の資料を収集することにより実施した。

- ・「宮城県環境白書」(宮城県,平成18年度)
- ・「宮城県公共用水域水質測定地点図」(宮城県生活環境部環境対策課,平成18年3月)

調査結果

調査地域に分布する河川の水質は、表-3.12 及び表-3.13 に示すように・・・。

表-3.12 水質に係る環境基準の類型指定状況

水域名	環境基準点等の場所	該当類型	達成期間	指定年月日	指定機関
川	橋	C	直ちに達成	S47.4	宮城県
地先	1	C	直ちに達成	S47.4.28	宮城県

出典：「宮城県環境白書(平成18年度)」(宮城県, <http://www.pref.miyagi.jp/kankyo-s/hakusyo/hakusyo-top/hakusyofram.htm>, 閲覧日：平成18年4月1日)

表-3.13 当該環境基準点における生活環境項目の水質基準値

類型	pH	DO(mg/L)	BOD(mg/L)	COD(mg/L)	SS(mg/L)	大腸菌群数(MPN/100mL)	n-ヘキサン抽出物質(mg/L)
河川C	5.8~8.6	6以上	5以下	-	50以下	1.8以下	-
海域C	6.5~9.5	6以上	-	8以下	-	3.0以下	0.5以下

出典：「宮城県環境白書(平成18年度)」(宮城県, <http://www.pref.miyagi.jp/kankyo-s/hakusyo/hakusyo-top/hakusyofram.htm>, 閲覧日：平成18年4月1日)

表-3.14 当該環境基準点における基準値超過の状況(平成17年度)

基準点	平成14年度	平成15年度	平成16年度
橋	100%達成	100%達成	100%達成
蒲生1	100%達成	100%達成	100%達成

出典：「宮城県環境白書(平成18年度)」(宮城県, <http://www.pref.miyagi.jp/kankyo-s/hakusyo/hakusyo-top/hakusyofram.htm>, 閲覧日：平成18年4月1日)

参考となる資料

- 「宮城県環境白書(平成XX年度)」(宮城県, <http://www.pref.miyagi.jp/kankyo-s/hakusyo/hakusyo-top/hakusyofram.htm>)
- 「宮城県公共用水域水質測定地点図」(宮城県生活環境部環境対策課,平成18年3月)
- 「仙台市の環境(平成XX年度)」(仙台市環境局)
- 「環境情報データベース 公害関係資料集」(仙台市, <http://www.city.sendai.jp/kankyou/taisaku/kogai/>)

3. 土壌及び地盤の状況

調査すべき情報

土壌の区分及び分布状況、土壌に係る環境基準の確保の状況とした。

調査地域

事業実施区域及びその周辺とした。

調査方法

土壌に係る以下の資料を収集することにより実施した。

- ・「宮城県環境白書」（宮城県，平成18年度）
- ・「地形・表層地質・土じょう」（国土調査 経済企画庁，昭和42年）

調査結果

(ア) 土壌の区分及び分布状況

調査地域に分布する表層土壌の状況は、図-3.6 に示すように・・・。

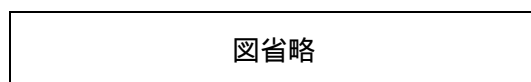


図-3.6 土壌図

(イ) 土壌に係る環境基準の確保の状況

調査地域には土壌汚染の指定地域は無い。また、過去の土地利用状況においても、土壌汚染源となる地歴は認められない。

参考となる資料

- 「地形・表層地質・土じょう（国土調査）」（経済企画庁，昭和42年）
- 「宮城県環境白書（平成XX年度）」（宮城県，<http://www.pref.miyagi.jp/kankyo-s/hakusyo/hakusyo-top/hakusyofram.htm>）
- 「仙台市の環境（平成XX年度）」（仙台市環境局）
- 「環境情報データベース 公害関係資料集」（仙台市，<http://www.city.sendai.jp/kankyou/taisaku/kogai/>）

4. 地形及び地質の状況

調査すべき情報

地形及び地質の区分並びに分布状況、重要な地形及び地質の分布及び概況とした。

調査地域

事業実施区域及びその周辺とした。

調査方法

地形及び地質に係る以下の資料の収集及び現地踏査により実施した。

- ・「土地分類基本調査（土地分類図）」（宮城県,平成9年）
- ・「土地利用図」（国土交通省国土地理院,平成9年）
- ・現地踏査：平成 年 月 日

調査結果

(7) 地形及び地質の区分並びに分布状況

調査地域における地形及び地質の状況は、図-3.7 及び図-3.8 に示すように・・・。

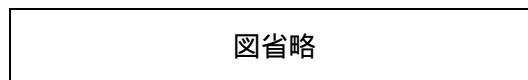


図-3.7 地形分類図

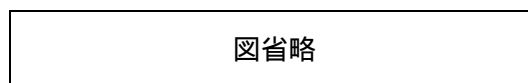


図-3.8 表層地質図

(イ) 重要な地形及び地質の分布及び概況

調査地域における重要な地形及び地質の概況は、表-3.15 に示すように・・・。

調査地域における重要な地形及び地質の分布状況は、図-3.9 に示すように・・・事業実施区域内には重要な地形及び地質は存在しない。

表-3.15 重要な地形・地質の概況

	名称	選定理由	概要
1		第3回自然環境保全基礎調査 自然環境情報図に記載	陸上で形成された山地が、・・・
2			

出典：「第3回自然環境保全基礎調査 自然環境情報図」（環境庁，昭和61年）

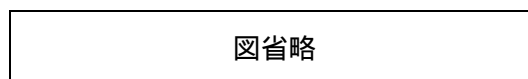


図-3.9 重要な地形・地質の分布状況

参考となる資料

- 「土地分類基本調査（土地分類図）」（宮城県，平成9年）
- 「土地利用図」（国土交通省国土地理院，平成9年）
- 「土地条件図」（国土交通省国土地理院，昭和46年）
- 「地形図」（国土交通省国土地理院）
- 「航空写真」（国土交通省国土地理院）
- 「文化財保護法」（昭和25年5月30日 法律第214号）
- 「日本の地形レッドデータブック・第1集」（小泉武栄・青木賢人編 古今書院，平成12年12月）

- ▶ 「日本の地形レッドデータブック・第2集」(小泉武栄・青木賢人編 古今書院,平成14年3月)
- ▶ 「第3回自然環境保全基礎調査 自然環境情報図」(環境庁,昭和61年)

5. 動植物の生息又は生育、植生及び生態系の状況

5.1 陸上動物

(1) 動物相の状況

調査すべき情報

調査すべき情報は、陸上動物(哺乳類、鳥類、爬虫類、両生類、昆虫類)、水生生物(魚類等の遊泳動物・底生動物)とした。

調査地域

事業実施区域及びその周辺とした。

調査方法

調査方法は、動物相に係る以下の資料の収集、聞き取り調査及び現地踏査により実施した。

- ・○○緑地環境保全地域調査報告書(宮城県,平成元年3月)

文献における調査範囲を図-3.10に示した。

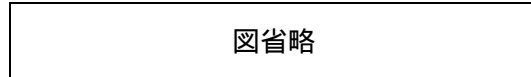


図-3.10 既存資料における調査地域

・聞き取り調査

実施日	聞き取り対象者	専門分野
平成 年 月 日	宮城県伊豆沼・内沼サンクチュアリセンター 研究員	鳥類全般
平成 年 月 日	大学 教授	保全生態学
平成 年 月 × × 日	大学 助教授	鳥類生態学
平成 年 月 日	高校 教諭	両性・は虫類

- ・現地踏査：平成 年 月 日～××日

調査結果

調査地域における動物相の状況を表-3.16に示す。動物の状況は、・・・。

表-3.16 動物相の概況

分類群	種数	概況			
哺乳類	○目 科 種	丘陵地から低山に普通に生息するネズミ類、イタチ、タヌキ等の小型～中型哺乳類の生息情報を得た。			

鳥類	○目科種	市民の森内でのヒヨドリ、シジュウカラ、ホオジロ、ハシブトガラス等の生息を確認した。 希少猛禽類として、オオタカ、サシバ、フクロウの生息情報を得た。			
爬虫類	○目科種	沼周辺での・・・の生息情報を得た。			
両生類	○目科種	沼周辺、水田地帯の水域で、・・・の生息情報を得たほか、現地で・・・を確認した。。			
昆虫類	○目科種	丘陵地から低山にかけて生息する・・・の生息情報を得た。			

：文献 ：聞き取り ：現地調査

参考となる資料

- 県立自然公園学術報告書（宮城県）
- 他の環境影響評価報告書
- 宮城県内水面水産試験場研報（宮城県内水面水産試験場，平成7年）

（2）重要な動物種リスト及び注目すべき生息地の状況

（2）-1 重要な動物種

調査すべき情報

調査すべき情報は、重要な動物種とした。

調査地域

調査地域は、「(1)動物相の状況」と同様とした。

調査方法

調査方法は、「(1)動物相の状況」の結果から、表-3.17 に示す選定基準に基づき、重要な種を選定した。また、選定された種の確認状況・生息状況・確認位置等について・・・。

調査結果

抽出した重要な種（動物）を表-3.18 に示す。事業実施区域及びその周辺における重要な動物種は、・・・

表-3.17 重要な種（動物）選定基準

	選定基準	カテゴリー区分
	「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律（平成4年法律第75号）」	国内希少野生動植物種
	「文化財保護法」（昭和26年法律第214号）」	天：天然記念物 特天：特別天然記念物

「環境省レッドデータブック」及び「環境省レッドリスト」	哺乳類：「改訂・日本の絶滅のおそれのある野生生物-レッドデータブック1-哺乳類」(環境省, 2002) 鳥類：「レッドリスト-鳥類」(環境省 2006年12月発表) 爬虫類：「レッドリスト-爬虫類」(環境省 2006年12月発表) 両生類：「レッドリスト-両生類」(環境省 2006年12月発表) 魚類：「改訂・日本の絶滅のおそれのある野生生物-レッドデータブック-4 汽水・淡水魚類」(環境省, 2003) 昆虫類：「改訂・日本の絶滅のおそれのある野生生物-レッドデータブック-5 昆虫類」(環境省, 2006)	EX：絶滅 EW：野生絶滅 CR：絶滅危惧 A類 EN：絶滅危惧 B類 VU：絶滅危惧 類 NT：準絶滅危惧 DD：情報不足 LP：絶滅のおそれのある地域個体群
「宮城県の希少な野生動植物」(宮城県, 2001)		EX：絶滅 EW：野生絶滅 CR+EN：絶滅危惧 類 VU：絶滅危惧 類 NT：準絶滅危惧 DD：情報不足 LP：絶滅のおそれのある地域個体群 要：要注目種
「県立自然公園 学術調査報告書」(宮城県, 1981)		貴重性が示されている昆虫類
「宮城県自然環境保全地域候補地学術調査報告書」(宮城県, 1997)		特記すべき種(昆虫類)、注目種(鳥類)
「道路環境影響調査報告書 - 動物・植物 - (別冊)」(宮城県 公社, 昭和54年)		特記すべき動物

表-3.18 重要な種(動物)

分類群	番号	種名	文献			聞き取り	現地踏査	選定基準			
哺乳類	1	ニホンカモシカ						特天			
鳥類	2	オオタカ							NT	NT	
		...									
両生類	5	ニホンアカガエル								NT	
魚類	6	シナイモツゴ							EN	CR+EN	
		...									
昆虫類	10	アオハダトンボ							NT		
		...									

：「県立自然公園 学術調査報告書」(宮城県, 1981)
 ：「道路環境影響調査報告書 - 動物・植物 - (別冊)」(宮城県, 1979)
 ：「道路(期)環境影響調査報告書 - 動物・植物 - (別冊)」(宮城県, 1982)
 聞き取り：宮城県伊豆沼・内沼サンクチュアリセンター 研究員

表-3.19 にあげた重要な種の生息状況を以下に示した。

表-3.19 重要な種（動物）の生息状況

分類群	番号	種名	生息状況	出典
哺乳類	1	ニホンカモシカ	の北東部において、平成 年に目撃されている。	、 現地踏査
鳥類	2	オオタカ	敷地内において、平成 年に幼鳥1羽の巣立ちが確認されている。	、 聞き取り
		...		
両生類	5	ニホンアカガエル	敷地内の水域のほぼ全域において生息が確認されている。	
魚類	6	シナイモツゴ	の調査により、町内のため池で生息が確認されている。	
		...		
昆虫類	10	アオハダトンボ	地区の小川において、少数生息が確認されている。生息地は限られているとされている。	
		...		

(2)-2 注目すべき生息地

調査すべき情報

調査すべき情報は、注目すべき生息地とした。

調査地域

調査地域は、「(1)動物相の状況」と同様とした。

調査方法

調査方法は、表-3.20 に示した選定基準に基づき、注目すべき生息地を選定した。

表-3.20 注目すべき生息地選定基準

	選定基準	カテゴリー区分
	「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律」(平成4年法律第75号)	生息地等保護区
	「文化財保護法」(昭和26年法律第214号)	天然記念物、特別天然記念物に指定された動物の棲息地
	「宮城県すぐれた自然図(自然環境保全調査)」(環境庁, 1976)	野生動物生息地
	「宮城県自然環境情報図(第2回自然環境保全基礎調査)」(環境庁, 1989)	野生動物生息地(両生・は虫類、昆虫類)
	宮城県動物生息環境分布図	野生動物生息地
	既存資料 県立自然公園 学術調査報告書(宮城県, 1981) 道路環境影響調査報告書-動物・植物-(別冊)(宮城県, 1979) 道路(期)環境影響調査報告書-動物・植物-(別冊)(宮城県, 1982) 公園環境影響評価調書(市, 1987) 川総合開発事業(ダム)に係る環境影響評価調書(宮城県, 1989)	注目すべき生息地として抽出されているもの

調査結果

既存資料調査により、調査地域における、表-3.20 に示す選定基準に該当する注目すべ

き生息地を抽出した。事業実施区域周辺では・・・・・・・・・・。これらの概要を表-3.21 に、位置を図-3.11 に示した。

表-3.21 注目すべき生息地の概要

No.	区分	概要	選定基準
1	鳥類生息地	サンコウチョウ	
2		ハクチョウ 各種鳥類生息地	
・		・	・
・		・	・

表中の選定基準の番号は、表-3.20の ~ に一致する。

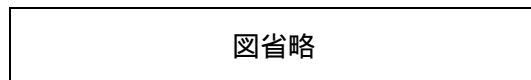


図-3.11 注目すべき生息地

5.2 陸上植物

(1) 植物相及び植生の状況

調査すべき情報

調査すべき情報は、植物相及び植生の状況とした。

調査地域

事業実施区域及びその周辺とした。

調査方法

調査方法は、植物相及び生息の状況に係る以下の資料の収集、聞き取り調査及び現地踏査により実施した。

- ・「現存植生図」(環境庁, 昭和55年)
 - ・〇〇緑地環境保全地域調査報告書(宮城県, 平成〇年)
- 文献における調査範囲を図-3.12 に示した。

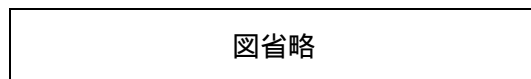


図-3.12 既存資料における調査地域

・聞き取り調査

- 1) 大学 教授

実施日：平成 年 月 日

- 2) 宮城 太郎氏(宮城植物の会 会員)

実施日：平成 年 月 日

- ・現地踏査 平成 年 月 日 ~ x x 日

調査結果

調査地域における植物相の概況を表-3.22 に示した。既存資料の結果、シダ植物が 20 科 100 種・・・・・・・・・・。

表-3.22 既存資料調査による植物相の概況

分類群		合計		文献調査		現地調査	
		科数	種数	科数	種数	科数	種数
シダ植物		20	100	18	90	15	50
種子植物	裸子植物						
	被子植物	離弁花類					
		合弁花類					
		単子葉植物					
合計							

参考となる資料

- 「現存植生図」(環境庁)
- 「他の環境影響評価報告書」
- 「県立自然公園学術調査報告書」(宮城県)

(2) 重要な植物及び植生群落

調査すべき情報

調査すべき情報は、重要な植物種及び植物群落とした。

調査地域

調査地域は、「(1)植物相及び植生の状況」と同様とした。

調査方法

調査方法は、表-3.23 及び表-3.25 に示した選定基準に基づき、重要な種及び植物群落を抽出した。

調査結果

(ア) 重要な植物

抽出した重要な種を表-3.24 に示した。なお、既存資料により把握した重要な種のうち、……

表-3.23 重要な種(植物)選定基準

選定基準	カテゴリー区分
「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律」(平成4年法律第75号)	国内希少野生動植物種
「文化財保護法」(昭和26年法律第214号)	天：天然記念物 特天：特別天然記念物

「日本の絶滅のおそれのある野生生物-レッドデータブック - 植物」(環境庁, 2000)	EX: 絶滅 EW: 野生絶滅 CR: 絶滅危惧 A類 EN: 絶滅危惧 B類 VU: 絶滅危惧 類 NT: 準絶滅危惧 DD: 情報不足 LP: 絶滅のおそれのある地域個体群
「宮城県の希少な野生動植物」(宮城県, 2001)	EX: 絶滅 EW: 野生絶滅 CR+EN: 絶滅危惧 類 VU: 絶滅危惧 類 NT: 準絶滅危惧 DD: 情報不足 LP: 絶滅のおそれのある地域個体群 注: 要注目種
県立自然公園 学術調査報告書(宮城県, 1981)	特記すべき植物
「 県自然環境保全地域候補地学術調査報告書」(宮城県, 1997)	特記すべき植物
「 道路環境影響調査報告書 - 動物・植物 - (別冊)」(宮城県 公社, 昭和 54 年)	分布上注目すべき植物

表-3.24 重要な植物

科名	種名	確認状況	出典
コケシノブ	コハイホラゴケ	千島から東北地方まで分布するいわゆる北方要素の一つで、市民の森の林内の確認情報が得られた。	聞き取り
スイカズラ	オトコヨウゾメ	宮城県が北限と考えられる種で、 地区での確認情報がある。	

- ・表中の選定基準の番号は、表-3.23 の ~ に一致する。
- ・聞き取り：宮城太郎氏（宮城植物の会）

(1) 重要な植物群落

調査地域において 13 件の重要な植物群落の分布情報が得られた。これらの概要を表-3.26 に、位置を図-3.13 に示した。

表-3.25 重要な植物群落選定基準

選定基準	カテゴリー区分
「文化財保護法(昭和 26 年法律第 214 号)」	天然記念物、特別天然記念物
「宮城県すぐれた自然図(自然環境保全調査)」(環境庁, 1976)	歴史的な自然環境
「宮城県自然環境情報図(第 3 回自然環境保全基礎調査)」(環境庁, 1989)	特定植物群落
「宮城県自然環境情報図(第 4 回自然環境保全基礎調査)」(環境庁, 1995)	巨樹・巨木林 藻場
「植物群落レッドデータ・ブック」(我が国における保護上重要な植物種及び群落研究委員会, 1996)	植物群落
「宮城県の希少な野生動植物」(宮城県, 2001)	植物群落

表-3.26 重要な植物群落概要

No.	区分	概要	選定基準
1	歴史的な自然環境	のスギの大木	
2	特定植物群落	沼の水生植物群落	
...			
...			
13		大径木	

表中の選定基準の番号は、表-3.25の ~ に一致する。

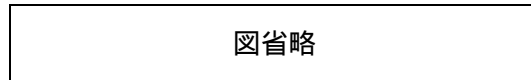


図-3.13 重要な植物群落

5.3 生態系

調査すべき情報

調査すべき情報は、動植物及びその他の自然環境に係る概況、複数の注目種・群集に着目した生態系の概況とした。

調査地域

事業実施区域及びその周辺とした。

調査方法

「5.1 陸上動物」、「5.2 陸上植物」の調査結果及び地形分類図等の資料を整理することにより実施した。

調査結果

(ア) 生態系類型区分

事業実施区域及びその周辺での生態系の概略を把握するため、既存の地形分類図、表層地質図、土壌分類図、植生図等を用いてオーバーレイを行い、生態系類型区分図を作成した.....。生態系の類型区分を、表-3.27、図-3.14に示した。

表-3.27 生態系の類型区分

区分		概要
1	丘陵地 - アカマツ自然林	丘陵の尾根上に分布する乾性の貧栄養立地に成立する生態系。相観的にはアカマツ自然林であり、調査地域において植生的にも景観的にも特徴的な区分である。

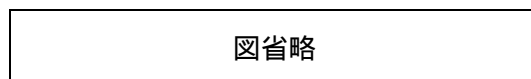


図 - 3.14 生態系類型区分図

(イ) 対象事業実施区域周辺での生息・生育基盤の状況

生息・生育基盤の状況を生態系類型区分に示した。生態系類型区分を表-3.28 及び図-3.15 に示した。事業実施区域及び周辺の生息・生育基盤は、丘陵・段丘 - 落葉広葉樹林の区分では・・・

表-3.28 生態系類型区分

類型区分	地形	相観	植生	植物	哺乳類	・・・	昆虫類
丘陵地・段丘- 落葉広葉樹林	丘陵地 ～段丘	落葉 広葉樹林	ケヤキ群落	ケヤ、トナリ・・・	ツキノグマ、カシ カ・・・		ノギリワカタ、カ ブトムシ・・・
丘陵地・アカマツ自 然林	丘陵地	常緑 針葉樹林	アカマツ群落	アカマツ・・・	ツキノグマ・・・		・・・

図省略

図-3.15 生息・生育基盤図

図省略

図-3.16 生態系横断模式図

図省略

図-3.17 食物連鎖の模式図

(ウ) 注目種・群集の概要

「(ア) 生態系類型区分」、「(イ) 対象事業実施区域周辺での生息・生育基盤の状況」より、生態系の特性を指標する複数の注目種及び群集の候補を整理した。生態系の特性を指標する種及び群集の候補は、上位性、典型性、特殊性の視点で抽出し表-3.29 に示した。

表-3.29 注目種・群集の比較検討

生態系の 視点	抽出種・群集名	影響 事業 による	度 調 査の 難易	知見 の有無	注 目種 とし ての 選定	備 考
上位性	キツネ				×	樹林環境に生息する肉食性の哺乳類。 事業実施区域周辺では生息情報が少ないことから、注目種としては選定しない。
	オオタカ					樹林～低山の里地に生息する猛禽類。 事業実施区域周辺において生息、営巣が確認されており、事業による影響が及ぶ可能性があることから注目種として選定した。

典型性	丘陵地 - アカマツ自然林				<p>、 集落近傍の丘陵部に分布する、調査地域の潜在的な自然植生。事業実施区域周辺では、大木もみられ、ランドマークとなっている。</p> <p>工事の実施によりに分布する群落、個体の伐採の可能性が懸念されることから注目すべき群集として選定した。</p>
	サンショウウオ類 ガエル、ガエル等のカエル類			×	<p>水域と樹林が一体となった良好な環境を指標する種群である。移動等については影響が想定されるが、確立された調査手法はなく、既存の知見にも乏しい。したがって、現段階では注目種として選定しない。</p>
特殊性	ため池に成立する水生植物群落、水生動物				<p>計画地周辺のため池にはマコモ、アイバソウ、コウホネ、フトイ、ヨシ等の群落が形成されている。かつては鳥類やイトトンボ類、水生昆虫類の重要な生息地となっていたが、近年ではブラックバス等の繁殖地となっていることが確認されている。</p> <p>事業の実施により、影響が大きいと想定されることから注目すべき群集として選定した。</p>

a. 上位性

上位性の指標種として抽出したオオタカの生態的特性を以下に示す。

表-3.30 注目種の生態的特性（オオタカ）

注目種	オオタカ	
分布等	・タカ目タカ科に属する鳥類で、日本では四国の一部、本州、北海道の広い範囲で繁殖する。	
生息場所	・秋から冬になると高地や山地のものの一部は低地や暖地に移動する。 ・おもに平地から丘陵地のアカマツ林等に生息する。	
営巣場所	・営巣地は標高 0m から 1,500m まで幅広いが、その多くが 250m 以下である。 ・営巣地はある程度まとまった 1~50ha 程度のアカマツ、スギ、モミ等の針葉樹の単相林であることが多く、特に東北・北関東ではアカマツ林に営巣していることが多い。	
行動圏	数百~1,000ha 以上と推定される。	
繁殖	・巣作りは早いもので 2 月上旬に始まる。 ・産卵期は 4 月、あるいは 5~6 月で、年に 1 回。 ・一夫一妻	
食性	・ドバト、キジバト、ツグミ類、ヒヨドリ、ムクドリ、スズメ等の小型から中型鳥類を餌とする。	
重要性	・種の保存法における国内希少野生動物種 ・環境省レッドデータブックにおける絶滅危惧 類 ・宮城県の希少な野生動植物における準絶滅危惧種	
調査地域における状況	分布	・平成 9 年繁殖期に 地区及びその周辺部で生息が確認された。
	営巣地状況	・平成 10 年繁殖期に 地区の残存樹林で営巣が確認されている。
	高利用域	・対象道路事業実施区域西部の丘陵地（ の西部）を中心とする半径 2km 圏。
	動植物との関係	・当該地域の生態系の最上位種と考えられる。 ・営巣林及びその周辺の林床ではドバトなどの食痕が確認されている。
人間との関わり	・丘陵地の開発による里地・里山の環境が改変され、営巣地や餌場が減少している。	

- b. 典型性
 -省略.....
- c. 特殊性
 -省略.....

参考となる資料

- 「オオタカの営巣地における森林施業」(日本林業技術協会, 平成 10 年)
- 「猛禽類保護の進め方～特にイヌワシ、クマタカ、オオタカについて～」(環境庁, 平成 7 年)
- 「宮城県の希少な野生動植物」(宮城県, 平成 13 年)

6. 景観及び人と自然との触れ合いの活動の状況

(1) 景 観

調査すべき情報

調査すべき情報は、主要な眺望点の状況、景観資源の状況、主要な眺望景観の状況及び主要な^{いりょう}圍繞景観の状況とした。

調査地域

事業実施区域及びその周辺とした。

調査方法

調査方法は、景観に係る以下の資料の収集、聞き取り調査及び現地踏査により実施した。

- ・地形図 1/25,000、1/50,000 (国土地理院)
- ・市観光マップ
- ・現地踏査 平成 年 月 日
- ・聞き取り調査 実施日：平成 年 月 日
対 象： 市景観アドバイザー

調査結果

(ア) 地域の景観特性

事業実施区域は、山脈と丘陵に囲まれた.....住宅団地と自然緑地公園が構成要素となり.....。

(イ) 主要な眺望点の分布とその概況

主要な眺望点として、公園.....等が散在している。

主要な眺望点の概況を表-3.31 に、主要な眺望点の分布状況を図-3.18 に示した

表-3.31 主要な眺望点の概況

番号	名称	概 況	出典
1	公園	自然公園(市民の森)の一部でハイキングコースとして利用されている。頂上の展望台からは.....の眺望を望むことができ、利用者も多い	市観光マップ、聞き取り
2			

聞き取り： 市景観アドバイザー

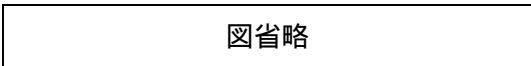


図-3.18 主要な眺望点の分布状況

(ウ) 景観資源の分布とその概要

事業実施区域周辺の景観資源として 公園、 沼がある。 公園は○ 市のシンボリックな存在で、……。景観資源の概況を表-3.32 に、景観資源の分布状況を図-3.19 に示した。

表-3.32 景観資源の概況

名称	所在地	概況	出典
公園	市町	○市のシンボリックな存在で、県内各所から一望できる。……。	市観光マップ 聞き取り
沼			

聞き取り： 市景観アドバイザー



図-3.19 景観資源の分布状況

(イ) 主要な眺望景観の概要

主要な眺望景観として、 公園から眺望する 山が存在する。特に晩春の 山は、残雪の形状が特徴的で・・・当該地域からの眺望は多くの人に愛されている。

表-3.33 主要な眺望景観

眺望点	概況	出典
公園	晩春の 山に残る残雪の形状は特徴的で・・・当該地域からの眺望は多くの人に愛されている。	市観光マップ

(オ) 主要な^{いによろ}囲繞景観の概要

事業実施区域には、市民の森、 川及び点在する集落に跨り、それぞれの地域で景観の特性が変化する。それぞれの地域の^{いによろ}囲繞景観を表-3.34 に示した。

表-3.34 ^{いによろ} 囲繞景観の概要

分類した特徴的な地域	^{いによろ} 囲繞景観	備考
農村集落	伝統的な農村集落がある地域で、地域住民の生活及び交流の場となっている。	聞き取り調査
市民の森を含む地域	……	

参考となる資料

- 「地形図(1/25,000、1/50,000)」(国土地理院)
- 「土地利用図(1/50,000)」(国土地理院)
- 「第3回自然環境保全基礎調査地形図 資源景観資源調査報告書」(環境庁, 昭和61年)
- 「第3回自然環境保全基礎調査 自然環境情報図」(環境庁, 昭和61年)
- 「史蹟名勝天然記念物指定目録」(文化庁, 平成元年)
- 「市町村指定天然記念物などの文化財一覧」(関係市町村)
- 「全国観光情報データベース」(社)日本観光協会, <http://nippon.zaidan.info/seikabutsu/2002/00515/mokuji.htm>
- 「地方公共団体の観光関連資料(パンフレット、ホームページなど)」(関係市町村)

(2) 人と自然との触れ合いの活動の場の状況

調査すべき情報

主要な触れ合い活動の場の分布、利用状況および利用環境とした。

調査地域

事業実施区域及びその周辺とした。

調査方法

調査方法は、人と自然との触れ合いの活動の場の状況に係る以下の資料の収集及び聞き取り調査により実施した。

- ・ 地形図 1/25,000、1/50,000 (国土地理院)
- ・ 市観光マップ
- ・ 聞き取り調査 実施日：平成 年 月 日
対 象： 市商工観光課

調査結果

事業実施区域周辺における主要な触れ合い活動の場及び利用状況を表-3.35 に分布状況を図-3.20 に示した。

表-3.35 主要な人と自然と触れ合いの活動の場の状況

名称	位置	規模	利用状況	概況	備考
公園	市町	ha (サイクリングロードが整備されている(5km))	約5万人/年 (市のパンフレットで紹介され人気が高い)	サイクリング、公園内の散策のほか、小学校の野外授業にも利用されている。 メイン広場では週末にイベントが開催され、不特定多数の人が利用する	聞き取り調査

図省略

図-3.20 人と自然との触れ合いの活動の場の分布

参考となる資料

- 「全国観光情報データベース」((社)日本観光協会)
- 「地方公共団体の観光関連資料(パンフレット、ホームページなど)」(関係市町村)
- 「市町村要覧」(関係市町村)
- 「宮城県統計年鑑(平成XX年度)」(宮城県)

第2節 地域の社会的環境の状況

1. 人口及び産業の状況

(1) 人口の状況

市の世帯数、人口の推移を表-3.36に示す。平成17年の市の人口は61,402人である。市では、人口は減少傾向にある。一方、世帯数の推移については、伸びが認められる。

表-3.36 市町村別世帯数と人口

	平成14年10月		平成15年10月		平成16年10月		平成17年10月	
	世帯数	人口	世帯数	人口	世帯数	人口	世帯数	人口
宮城県	823,805	2,357,459	833,217	2,348,466	842,826	2,359,761	851,012	2,359,923
市	21,236	62,880	21,265	62,422	21,327	61,930	21,451	61,402

出典：「宮城県総合統計情報提供システム(住民基本台帳)」(宮城県，閲覧日：平成18年6月12日)

参考となる資料

- 「宮城県総合統計情報提供システム(住民基本台帳)」(宮城県)

(2) 集落の状況

事業実施区域の近隣には大規模な市街地はないが、南西側に住宅地がある。集落等の状況を図-3.21に示す。また、県道 線に沿って、・・・などの集落が点在する。

図省略

図-3.21 集落の分布状況

参考となる資料

- 「住宅地図」(民間)
- 「地形図 1/25,000、1/50,000」(国土地理院)

(3) 産業活動の状況

市の産業別就業者数を表-3.37 に示す。

当地域の主な産業は、サービス業、卸売・小売業、飲食店などの第3次産業が中心であり、このほか製造業、建設業などの第2次産業、・・・。

市の全就業者数は26,780人で、農業の割合が低い都市型の産業構成となっている。

市では観光地 を抱えることから、・・・

表-3.37 産業別就業者数（平成17年度）

地区		宮城県		市	
		人口(人)	%	人口	%
総数		1,1,51754		26,780	
第一次産業	農業	60,883	5.3	78	0.3
	林業	1,097	0.1	2	0.0
	漁業	11,704	1.0	753	2.8
第二次産業					

出典：「宮城県総合統計情報提供システム（従業者地就業者数）」（宮城県，閲覧日：平成18年6月12日）

参考となる資料

- ▶ 「宮城県総合統計情報提供システム（従業者地就業者数）」（宮城県）

2. 土地利用の状況

(1) 土地利用の状況

市の地目別面積を表-3.38 に示す。

市は主に都市的な土地利用が多い。総面積は1,785haであり、住宅地が25.1%を占め・・・。

事業実施区域の土地利用は、山林、水田等の農業的な利用が大半を占めており、過去の土地利用においても工場・事業所等の土壌汚染源となる地歴はなかった。

表-3.38 地目別面積（平成17年度）

地目	市		事業実施区域	
	面積(ha)	割合(%)	面積(ha)	割合(%)
総地積	17,850	100	400	100
田	240	1.3	107.6	26.9
畑	560	3.1	8.4	2.1
山林	1,140	6.4	200.0	50.0
住宅地	4,460	25.1	12.0	0.3

出典：「宮城県総合統計情報提供システム（国土利用現況調査）」（宮城県，閲覧日：平成18年6月12日）

(2) 都市計画法に基づく用途地域の指定状況

都市計画法に基づく用途地域の指定状況を図-3.22 に示す。事業実施区域は一部が市街化調整区域に設定され・・・。

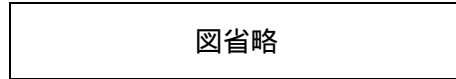


図-3.22 用途地域の指定状況

(3) 土地利用計画

調査地域における土地利用基本計画図を図-3.23 に示す。

「国土利用計画法」(昭和49年法律第92号)に基づき平成6年3月に策定された土地利用基本計画によると・・・、事業実施区域には、一部の地域に地域森林計画対象民有林が存在している。

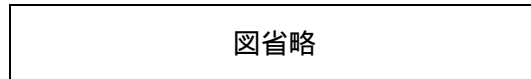


図-3.23 土地利用計画図

参考となる資料

- 「宮城県土地利用基本計画」(宮城県)
- 「宮城県総合統計情報提供システム(国土利用現況調査)」(宮城県)

3. 河川、湖沼及び海域の利用並びに地下水の利用の状況

(1) 河川

事業実施区域周辺の河川状況は、「第3章第1節2.水に係る環境の状況」のとおりである。川は 市内を南西方向へ流れ、 付近で・・・に合流し、 湾に流下している。 川には 揚水機場が・・・。

表-3.39 市における農業用水施設一覧

河川名	施設名	所在地	受益面積 (ha)	取水量 (m ³ /s)		管理者
				最大	常時	
川	揚水機場	市 町	63.00	0.0433	0.0400	組合

出典：「農業用水施設台帳(河川取水施設)改訂版」(宮城県,平成18年3月)

参考となる資料

- 「農業用水施設台帳(河川取水施設)改訂版」(宮城県,平成18年3月)

(2) 地下水

事業実施区域及びその周辺の丘陵地域は地下水に乏しく、市の水道水源の一部についても、掘削した深井戸（深度約 200m）から取水している。この水源の滞水層は凝灰岩中の・・・・・・・・。

地下水揚水量を表-3.40 に示す。また、国土調査法に基づく地下水調査の一環として収集整理された、深さ 30m 以上の深井戸について・・・表-3.41 に示す。

表-3.40 事業実施区域及びその周辺における地下水揚水量一覧

	工業用			建築物用			水道用			...	合計			調査年度
	事業所数	井戸本数	揚水量 (m ³ /d)	事業所数	井戸本数	揚水量 (m ³ /d)	事業所数	井戸本数	揚水量 (m ³ /d)	...	事業所数	井戸本数	揚水量 (m ³ /d)	
市	34	36	115	10	10	46	1	1	0	...	49	52	240	S56

出典：「宮城県公害資料（地盤沈下編）」（宮城県環境生活部，平成 18 年 10 月）

表-3.41 事業実施区域及びその周辺における深井戸一覧

井戸番号	位置	所有者又は管理者	さく井開始年	さく井の使用目的	さく井の深度 (m)	揚水量 (m ³ /d)
5740-37-067	市 町	宮城県	H3	水道用水	100.0	330.00

出典：「全国地下水（深井戸）資料台帳 東北編」（国土交通省土地・水資源局国土調査課，昭和 38 年）

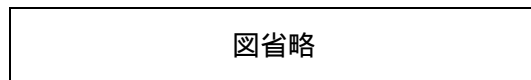


図-3.24 河川並びに地下水の利用状況

参考となる資料

- 「宮城県公害資料（地盤沈下編）（平成 XX 年）」（宮城県環境生活部）
- 「全国地下水（深井戸）資料台帳 東北編」（国土交通省土地・水資源局国土調査課，昭和 38 年）

(3) 湖沼・ため池

事業実施区域周辺の湖沼、ため池を表-3.42 に示す。

事業実施区域周辺の湖沼としては、市民の森内にある沼がある。また、周辺の農地の利水施設として利用されているため池が、計カ所ある。

表-3.42 事業実施区域における湖沼・ため池一覧

名称	所在地	受益面積 (ha)	所有者	管理者	貯水量 (m ³)	有効貯水量 (m ³)	集水面積 (ha)
沼	市	-	市	市	-	-	-
溜池	市	2.5	市	水利組合	2500	2250	11.0

出典：「ため池台帳」（宮城県農政部農地計画課，平成 12 年 3 月）

参考となる資料

- ▶ 「ため池台帳」(宮城県農政部農地計画課,平成12年3月)

4. 交通の状況

(1) 交通網の状況

事業実施区域周辺における主要な交通の状況を表-3.43、図-3.25 に示す。

事業実施区域周辺では、一般国道 が東西に、県道 線が南北に、県道 線が東西に走り、・・・・・・道路網が形成されている。市の都市計画道路の整備状況を表-3.44 に示す。

表-3.43 主要な交通の状況

種別	番号	路線名
一般国道	1	国道 号
一般県道	2	県道 線
一般県道	3	県道 線

出典：「道路地図」(××出版社,平成18年4月)

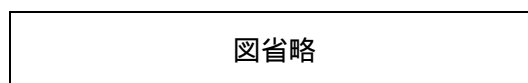


図-3.25 主な交通の状況

表-3.44 都市計画道路の整備状況

区分	計画(km)	改良済(km)	概成済(km)
市	42.31	18.85	7.27

出典：「都市計画年報」((財)都市計画協会,平成18年4月)

参考となる資料

- ▶ 「道路地図」(各出版社)
- ▶ 「都市計画年報」((財)都市計画協会,平成18年4月)
- ▶ 「道路台帳」(宮城県)

(2) 交通量の状況

「平成17年度 道路交通センサス」により、事業実施区域周辺における交通量の状況を表-3.45 に、道路交通センサス地点を図-3.26 に示す。事業実施区域周辺で最も交通量が多い地点は一般国道 号の・・・・・・。

表-3.45 交通量状況（平成 17 年度）

図番号	路線名	交通量観測地点名	区間延長(km)	平日自動車類 12時間交通量	休日自動車類 12時間交通量
1	一般国道 号	市 二丁目	2.1	18,214台	21,905台
2					
3					

出典：「道路交通センサス調査結果」（国土交通省東北地方整備局，平成18年9月）

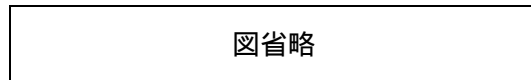


図-3.26 交通センサスの地点

参考となる資料

- 「道路交通センサス調査結果」（国土交通省東北地方整備局，<http://www.thr.mlit.go.jp/road/ir/trfc/>）

5．学校、病院その他の環境保全についての配慮が特に必要な施設の配置状況

環境保全についての配慮が特に必要な施設として、・・・が挙げられる。事業実施区域の市における上記施設の配置状況は表-3.46、図-3.27 に示した。

市 町には、 高校があるほか、西に・・・・・・。今後、事業実施区域に比較的近接して、「高齢者福祉基盤整備事業」といった新たな社会福祉施設の整備が計画されている。

表-3.46 環境の保全についての配慮が特に必要な施設

区分	経営主体	施設名	所在地
高校	宮城県	宮城県 高校	市 町
中学校			

出典：「学校統計要覧」（宮城県教育委員会教育庁総務課，平成 18 年 5 月）

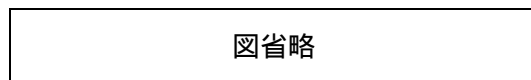


図-3.27 環境保全についての配慮が特に必要な施設

参考となる資料

- 「地形図 1/25,000、1/50,000」（国土地理院）
- 「宮城県病院名簿」（宮城県保健福祉部医療整備課，平成 19 年 2 月）
- 「学校統計要覧」（宮城県教育委員会教育庁総務課，平成 18 年 5 月）
- 「宮城県社会福祉施設一覧」（宮城県保健福祉部保健福祉総務課，平成 18 年 2 月）
- 「土地利用動向調査」（宮城県企画部土地対策課，平成 16 年 2 月）

6. 下水道等の整備状況

市には 流域下水道が整備されている。これらの整備状況を表-3.47、表-3.48、図-3.28 に示す。

市における下水道の処理人口は、平成 年度末において 58,005 人で、普及率は 93.4%である。・・・ 下水道は 市の 浄化センターで処理後、 川へ放流される。

表-3.47 人口から見た下水道整備状況（平成 17 年度）

	行政区域人口 A(人)	処理区域人口 B(人)	水洗化人口 C(人)	普及率 B/A(%)	水洗化率 C/B(%)
市	62,089	58,005	51,272	93.4	88.4

出典：「宮城の下水道」(宮城県土木部下水道課，平成 18 年 3 月)

表-3.48 面積から見た下水道整備状況（平成 17 年度）

	汚水					雨水		
	事業認可 面積 D(ha)	整備済面 積 E(ha)	整備率 E/D(%)	処理区域 F(ha)	処理区域 率 F/D(%)	整備対象 G(ha)	整備済面 積 H(ha)	整備率 H/G(%)
市	1,290.4	1,051.2	81.5	1,051.2	81.5	1,212.9	248.9	20.5

出典：「宮城の下水道」(宮城県土木部下水道課，平成 18 年 3 月)

図省略

図-3.28 下水道全体計画図

参考となる資料

- 「宮城の下水道」(宮城県土木部下水道課，平成 18 年 3 月)
- 「仙台市下水道・河川のホームページ」(仙台市，<http://www.city.sendai.jp/kensetsu/gesui/index.html>)

7. 環境の保全を目的として法令等により指定された地域その他の対象及び当該対象に係る規制の内容その他の状況

「環境の保全を目的として法令等により指定された地域その他の対象及び当該対象に係る規制の内容その他の状況」は、表-3.49 に示す。

表-3.49 環境の保全を目的として法令等により指定された地域その他の対象及び当該対象に係る規制の内容その他の状況

	地域その他の対象	指定の状況 (有：○，無し：×)		関係法令等	
		対象事業 実施区域	対象事業 実施区域 周辺		
自然保護	自然公園	国立公園	×	×	自然公園法
		国定公園	×	×	
		県立自然公園	×	×	
	自然環境保全 地域	原生自然環境保全地域	×	×	自然環境保全法
		自然環境保全地域	×	×	
		県立自然環境保全地域	×	×	自然環境保全条例
		緑地環境保全地域			
	緑地	緑地保全地区	×	×	都市緑地法
		緑地協定	×	×	
		生産緑地地区	×	×	生産緑地法
		保存緑地，保存樹木	×	×	杜の都の環境をつくる条例
	動植物保護	生息地等保護区	×	×	絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律
		鳥獣保護区	×		鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律
		鳥獣保護区(特別保護地区)	×		
		休猟区	×	×	
		銃猟禁止区域			
指定猟法(鉛製散弾)禁止区域		×			
登録簿に掲げられる湿地の区域		×	×	ラムサール条約	
保護水面	×	×	水産資源保護法		
文化財保護	史跡・名勝 天然記念物	国指定	×	×	文化財保護法
			×	×	
	史跡・名勝 天然記念物	県指定	×	×	文化財保護条例
			×	×	
	史跡・名勝 天然記念物	市町指定	×		文化財保護条例
		×			
景観保全	歴史的風土保存区域	×	×	古都における歴史的風土の保存に関する特別措置法	
	風致地区	×	×	都市計画法	
	伝統的建物群保存地区	×	×		
	景観形成地区	×	×	杜の都の風土を育む景観条例	
国土防 災	保安林	×		森林法	
	海岸保全区域	×		河川法	
	砂防指定地	×		砂防法	
	急傾斜地崩壊危険区域	×		急傾斜地の崩壊による災害の防止に関する法律	
	地すべり防止区域	×	×	地すべり等防止法	

< 出典 >

「自然公園・自然環境保全地域等区域図閲覧サービス」(宮城県環境生活部自然保護課ホームページ, <http://www.pref.miyagi.jp/sizenhogo/sizen/kouen/tizu/1top.htm>, 閲覧日:平成18年5月30日)

「平成18年度宮城県鳥獣保護区等位置図」(宮城県, 平成18年)

「宮城県の国・県指定文化財」(宮城県教育庁文化財保護課ホームページ, <http://www.pref.miyagi.jp/bunkazai/sitebunkazai/miyagi-no-bunkazai/01itiran-index.htm>, 閲覧日:平成18年5月30日)

「市の文化財」(市のホームページ, <http://...>, 閲覧日:平成18年5月30日)

「宮城県 土木事務所所内図」(宮城県 土木事務所, 平成15年)

「市国土利用計画基礎調査報告書」(市, 平成13年)

「土地利用基本計画図」(宮城県, 平成14年)

事業実施区域およびその周辺においては、「市民の森」が緑地環境保全地域に指定されている。その概況を図-3.29 に示す。

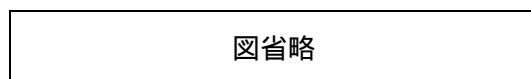


図-3.29 自然公園等区域

8 . その他の事項

(1) 文化財等の状況

国、県、市町村指定文化財

市における国、県指定文化財の指定状況を表-3.50 に、その分布状況を図-3.30 に示す。事業実施区域の一部は国指定特別名勝 を通過し……。特別名勝は……。事業実施区域は第2種保護地区、第3種保護地区を通過する。第2種保護地区、第3種保護地区の現状変更取扱い方針を表-3.51 に示す。

このほか、町指定文化財のうち、事業実施区域に近接するものに限り、表-3.52 に示す。

表-3.50 市における国、県指定文化財一覧（建造物、史跡、名勝、植物）

名称		種別	所在	指定年
建造物	寺本堂	国宝	市 町	昭和 年
	同 庫裏及び廊下	国宝	同上	昭和 年
	同 門	重要文化財	同上	昭和 年
史跡				
名勝				
植物				

出典：「宮城県統計年鑑」（宮城県，平成 18 年 3 月）

表-3.51 第2種保護地区・第3種保護地区の現状変化取扱い方針等

地区名	地区の定義	現状変化取扱い方針	指導指針
第2種保護地区	第1種保護地区に準ずる地区で、おもに海上からの近景・遠景として大切な役割を果たしている地区。	市街地や多くの集落が含まれており、自然景観と住民生活との調和を図りながら海上からの近景・遠景となる景観を保護していく必要があるため、特別保護地区の保存管理の基本方針および第1種保護地区の保存管理の・	小規模な宅地造成は認める場合がある。高さ 10m 以下の建物・工作物の新築・増改築は認める。 ・・・
第3種保護地区	・・・	・・・	・・・

表-3.52 事業実施区域周辺の市指定文化財の一覧

NO.	種別	名称	所有者	指定年
1	建造物		神社	昭和 45 年
2				

市教育委員会調べ

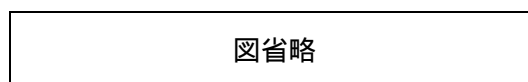


図-3.30 指定文化財の分布状況

埋蔵文化財

「宮城県遺跡地図」によると、事業実施区域および隣接地（周囲 500m 程度の範囲）には 33 件の埋蔵文化財の存在が報告されている。これらの概要を表-3.53 に、その位置を図-3.31 に示す。事業実施区域に

表-3.53 事業実施区域および隣接地（周囲 500m 程度）における埋蔵文化財一覧

NO.	遺跡名	種別	所在地	時代	遺構・遺物
1	遺跡	散布地	市 町	古代	土器破片他
2					

出典：「宮城県遺跡地図」（宮城県教育委員会，平成 18 年 12 月）

図省略

図-3.31 埋蔵文化財の分布状況

参考となる資料

- 「宮城県統計年鑑（平成 XX 年度）」（宮城県）
- 「宮城県遺跡地図」（宮城県教育委員会，平成 18 年 12 月）

（2）災害防止に関する法律に基づく地域地区の指定状況

事業実施区域周辺には、カ所の砂防指定地がある。これらの概要を表-3.54 に、位置を図-3.32 に示す。事業実施区域は砂防指定地を通過しないが、.

表-3.54 市における砂防指定地一覧

市町	指定地名	面積	指定年月日	番号
市	地内	1.04ha	昭 38.1	建設省告示第 号

出典：「宮城県土木事務所管内図」（宮城県土木事務所，平成 16 年 8 月）

図省略

図-3.32 砂防指定地等の指定状況

（3）急傾斜地の崩壊による災害の防止に関する法律に基づく地域地区の指定状況

「急傾斜地の崩壊による災害の防止に関する法律」（昭和 44 年法律第 57 号）に基づき、急傾斜地の崩壊が助長され、.。事業実施区域周辺には 12 か所の急傾斜地崩壊危険区域がある。これらの概要を表-3.55 に、位置を図-3.33 に示す。事業実施区域は急傾斜地崩壊危険区域を通過しないが、.